



生検などを行いながら注意深く経過観察する監視療法も選択肢である。過剰治療を防止すべく定期的に検査を行い、進行が見られた時点で治療を介入するという考え方で、近年提唱されるようになり低リスクの前立腺がんに対して行われるようになってきている。

前立腺がんは高齢者のがんであり、今後も我が国で増加が予想される。そのため適切な時期にPSA検診を受診し、必要であれば前立腺精密検査、早期発見および患者に適した対応や治療を行うことがQOLを保ち健康長寿に寄与することが考えられる。



【Reference】

- 1) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)
- 2) 前立腺がん検診ガイドライン 2018年版 日本泌尿器科学会編 メディカルレビュー社
- 3) Jesse D. Sammon, Firas Abdollah, Toni K. Choueiri, et al. Prostate-Specific Antigen Screening After 2012 US Preventive Services Task Force Recommendations JAMA. 2015;314(19): 2077-2079.
- 4) Jonathan E Shoag, Sameer Mittal, Jim C Hu, et al. Reevaluating PSA Testing Rates in the PLCO Trial N Engl J Med. 2016 May 5;374(18):1795-6.
- 5) Hugosson J, Carlsson S, Aus G, et al. Mortality results from the Göteborg randomized population-based prostate-cancer screening trial. Lancet Oncol. 2010; 11: 725-32.
- 6) Alex Tsodikov, Roman Gulati, Eveline AM Heijnsdijk, et al. Reconciling the effects of screening on prostate cancer mortality in the ERSPC and PLCO trials Ann Intern Med. 2017 Oct 3; 167(7): 449-455.
- 7) (全国がん罹患モニタリング集計 2009-2011年生存率報告 (国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター, 2020)
独立行政法人国立がん研究センターがん研究開発費「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書
- 8) Brandon Bernard, Colin Burnett, Christopher J. Sweeney et al. Impact of Age at Diagnosis of De Novo Metastatic Prostate Cancer on Survival Cancer. 2020 Mar 1;126(5):986-993.
- 9) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

お知らせ

文書映像データ管理システムについて (ご案内)

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成23年4月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」(下記 URL 参照)をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことにしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局 (TEL098-888-0087 担当:宮城・國吉) までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上 omajimusyo@okinawa.med.or.jp までお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。

○「文書映像データ管理システム」

URL : <https://www.documents.okinawa.med.or.jp/Dshare/header.do?action=login>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

